



東京立川ロータリークラブ

2018.8.24 第2805回 例会

# Weekly Report



サンキッズの皆様と市川和子委員長、植松うめ子事務局長を囲んで

## 【司会進行】

SAA委員会 尾内昭夫委員

【開会点鐘】 清水淳一会長

【ロータリーソング斉唱】

『四つのテスト』

【お客様の紹介】 清水淳一会長

【会長挨拶】 清水淳一会長

【お客様のご挨拶】

東京八王子RC 高橋邦名会長

東京八王子RC 小星重治幹事

【幹事報告】 平井洋孝幹事

【委員会報告】

環境保全委員会 鈴木孝一委員長

青少年奉仕委員会 中島孝昌委員長

社会奉仕委員会 松浦孝治委員長

【ニコニコ発表】

親睦委員会 堀越 豊委員

【出席率の発表】

出席委員会 肥沼俊男委員長

8月24日(金)	会 員 数	113名
	出席義務会員	105名
	出席免除会員	8名
	当日出席者	97名
	出席免除会員の当日出席者	3名
	出席率	89.81%
	8月10日の出席率	82.57% → 100%

【立川・サンバーナディノ】

姉妹市委員会帰国報告会】

【司会進行】

国際奉仕委員会 大竹茂明委員長

【閉会点鐘】 清水淳一会長

## 【会長挨拶】 清水淳一会長

先日信州の蓼科高原に行きましたが、帰りに蓼科のお膝元である諏訪大社、正確には信濃国一之宮諏訪大社に寄ってまいりました。皆さんもよくご存知かと思いますが、諏訪大社は諏訪湖の南北に上社と下社、二社ずつ四ヶ所に分かれて鎮座する独特の形を持った神社です。北は北海道から南は九州鹿児島まで全国に百万以上の分社がありその総本山です。雨や風、国土、農耕、開運、交通安全の守り神、そして勝負の神としても称えられています。多くの戦国武将が崇拝していたそうですが中でも武田信玄は特に信仰し護り神と崇めていたそうです。また、境内には信州出身の江戸時代の相撲力士雷電の等身大の像が奉納されております。お祭りの中では御柱祭りが有名ですが、寅年と申年の五月に七年ごとに行われます。特殊なお祭りで規模が雄大豪壮で奇祭といわれています。真冬の諏訪湖では湖面が氷結して上社の浜から下社の湖岸にかけて大きな亀裂が生じ湖面が盛り上がる事がありますこの道筋を上社の男神が下社の女神の許に通われた道で、御神渡(おみわたり)として伝えられているとの事です。)私も愛する奥さんには湖面の上を渡る気持ちでプロポーズ致しました。今年度は私にとって勝負の年となりますので祈願してまいりました。ギャンブルがお好きなメンバーの方々も一度お参りしてみたいはいかがでしょうか。さて、今日から諏訪大社を本山とする立川の諏訪神社のお祭りが始まります。お祭りにはいろいろな露店が立ち並びます。露店に立ち寄るのもお祭りの楽しみかもしれません。どうぞ立ち寄るなら、お化け屋敷の右隣の露店に寄って下さい。そこで飲むビールやお酒は格別です。なぜなら、そのビールやお酒は私どもが納めており、会長の立場としては遠慮しなくてはいけないのですが、会長の特権で宣伝させて頂きました。



清水淳一会長

## 【お客様の紹介】 清水淳一会長

中野隆右様(東京立川こぶしロータリークラブ) 野村芳樹様(東京昭島ロータリークラブ)

高橋邦名様(東京八王子ロータリークラブ 会長)

小星重治様(東京八王子ロータリークラブ 幹事)

市川和子様(立川・サンバーナディノ姉妹市委員会 委員長)

植松うめ子様(立川・サンバーナディノ姉妹市委員会 事務局長)

【派遣高校生】

北島花音様(東京純心女子高校2年)

久保和奏様(東京都立小平高校2年)

白井未夏実様(聖徳学園高校2年)

2018~2019年度 RIテーマ

2018~2019年度  
国際ロータリー会長  
パリー・ラシン



インスピレーションになる

2018~2019年度 クラブテーマ

「一期一会  
ロータリー」

東京立川ロータリークラブ  
会長 清水淳一



司会進行  
尾内昭夫委員



ニコニコ発表  
堀越 豊委員



出席率発表  
肥沼俊男委員長



帰国報告会 司会進行  
大竹茂明委員長



例会時には必ずバッジをつけましょう

## 【お客様のご挨拶】

東京八王子ロータリークラブ 会長 高橋邦名様  
東京八王子ロータリークラブ 幹事 小星重治様

本日の例会訪問を本当に楽しみにしていましたが、先月の当方の例会へは清水会長、平井幹事にお越し頂きまして、大変嬉しく思いました。8月はガバナー公式訪問等日程が詰まってしまい、遅れて本日の例会訪問になりました事お詫びいたします。私は4代目の江戸っ子です。生まれは新宿区下落合で最寄駅は中井です。30歳で子供が生まれた時、しっかり資格を取らなければと決意し33歳で社労士の資格を取り、37歳で独立しました。開業して27年となり本年64歳です。小星幹事はとても有名な方で「八王子のエジソン」と言われており、特許を500以上持たれており、一番の御馴染みは、写真現像がお店にて数時間で出来る技術を開発した本人です。現在もホット炭酸タブレットという物を浴槽に入れると体臭も抑えられますし、世界戦略として販売されているという事です。さて八王子クラブのテーマは、「クラブの活動を通して友情を深めよう」としております。本年60周年という事で、その際の記念事業のテーマも「友情」となりました。2019年4月25日に、京王プラザホテル八王子にて記念式典を行う予定で、本来貴クラブの皆様をご招待したい所ですが、会場の都合もありますので会長・幹事のお二人をご招待したいと思います。改めて後日ご案内を送付致します。本年の貴クラブの大発展を祈念致します。



●ハイライト米山を各テーブルに配布。●地区公共イメージ委員会・IT推進委員会より、「第2750地区インターネット(スマホアプリ)のリリースについて、および「第2750地区ロータリーアプリのインストール方法」について。各テーブルに配布●9月29日に行われる立川防災航空祭のチラシをメールボックスに配布。●次週例会は8月28日(火)東京立川こぶしRCとの合同例会、ガバナー公式訪問の予定。場所は立川グランドホテル、開会点鐘は12時30分から。●ガバナー公式訪問例会の同日18時30分より第1回クラブ協議会がホテル日航立川で開催予定。

## 【幹事報告】 平井洋孝幹事

●ハイライト米山を各テーブルに配布。●地区公共イメージ委員会・IT推進委員会より、「第2750地区インターネット(スマホアプリ)のリリースについて、および「第2750地区ロータリーアプリのインストール方法」について。各テーブルに配布●9月29日に行われる立川防災航空祭のチラシをメールボックスに配布。



●次週例会は8月28日(火)東京立川こぶしRCとの合同例会、ガバナー公式訪問の予定。場所は立川グランドホテル、開会点鐘は12時30分から。●ガバナー公式訪問例会の同日18時30分より第1回クラブ協議会がホテル日航立川で開催予定。

## 【委員会報告】 環境保全委員会 鈴木孝一委員長

委員会メンバー紹介:副委員長 村上寿之さん、委員:小野優さん、磯部弘志さん、志村和則さん、中野均平さん 以上6名。当委員会で行なっている、ペットボトルキャップのワクチン化事業の昨年度の実績を、報告致します。当事業は2年前に事業を構築した松浦さんが、回収について再構築し現在に至っております。昨年度の総回収数は132,913個で、ワクチンが155人分となります。約800個で一人分のワクチンとなります。今年度も例会の際に受付窓口で回収しておりますので、袋に入れてご持参ください。



## 青少年奉仕委員会 中島孝昌委員長

インターンシップ受け入れについて募集ですが、現在7社のご応募を頂いております。27日まで募集しておりますので、ご希望の方は是非お申し出ください。



## 社会奉仕委員会 松浦孝治委員長

本日のサンクスウィークですが、皆様ご家庭からまだ食べられる食品等、多くご持参頂きました。今日に至るまでメールやファックスにて多々案内させて頂きましたが、想定より大変多くのご提供を頂きました。本日例会後に社会福祉協議会様を通じて、立川フードバンク様へ引き渡し致します。後日詳しく、ご提供品の種類や数量等を発表させて頂きます。本当に有難うございました。



沢山のご提供  
ありがとうございました!

松浦孝治委員長から  
社会福祉協議会 比留間敏郎様へ▶



## 【ニコニコ発表】 親睦委員会 堀越 豊委員

- 立川・サンバーナディノ姉妹市委員会 委員長 市川和子様 本日は学生の帰国報告にお招きいただき、有難うございます。
- 東京八王子ロータリークラブ 会長 高橋邦名様、東京八王子ロータリークラブ 幹事 小星重治様
- 東京立川こぶしロータリークラブ 中野隆右様 昨年は十回以上お邪魔致しました。今年度も宜しく願います。
- 清水淳一会長 東京八王子ロータリークラブ 高橋邦名会長、東京八王子ロータリークラブ 小星重治幹事のご来訪を歓迎致します。新年度の第一例会に平井幹事と共に邪魔させて頂きお世話になり、有難うございました。どうぞ楽しんで行って下さい。また、立川・サンバーナディノ姉妹市委員会 市川和子委員長、植松うめ子事務局長のご来訪を歓迎致します。ご足労頂き感謝申し上げます。派遣高校生 北島花音さん、久保和奏さん、白井未夏実さん、おかえりなさい。本日の帰国報告会を楽しみにしております。がんばって下さい。
- 平井洋孝幹事 東京八王子ロータリークラブ会長 高橋邦名様、幹事 小星重治様のご来訪、誠に有難うございます。姉妹市委員会、市川様、植松様、いつも大変お世話になっております。派遣高校生の皆さん、帰国報告を楽しみにしております。
- 伊藤平八朗さん 親クラブの八王子ロータリー会長 高橋邦名氏、幹事 小星重治氏のご来訪を歓迎して。
- 坂村英之さん わが青春の志賀高原へ行ってきました。恩師は不在でしたが、月の輪熊に遭遇し、蜂にも刺され、山の厳しさを改めて体感して参りました。
- 松島 孝さん 誕生記念月のお祝い、ありがとうございます。
- 社会奉仕委員会一同 本日はお盆休み明けのご多忙にもかかわらず、たくさんのお食品並びに温かいお気持ちを頂きまして、誠に有難うございます。

本日合計 54,000円 本年度累計 597,000円

## 立川・サンバーナディノ姉妹市委員会 帰国報告会

### 【委員長ご挨拶】 立川・サンバーナディノ 姉妹市委員会 委員長 市川和子様

日頃より、東京立川ロータリークラブの皆様には一方ならぬお世話を頂きまして、大変感謝しております。本年度の交換高校生は先方から女子3名、当方からの女子3名という事で、7月21日に羽田を発ち、8月19日に無事帰国致しました。持ち前の笑顔で、アメリカの委員会でもとても大事にされ、里親からの評判もとても良く、健康的に日焼けして参りました。本日は体験談を一生懸命話しますので、是非お聞きください。



### 【30年度 派遣高校生報告】 北島花音さん 東京純心女子高校2年生

派遣高校生として、サンバーナディノに行かせていただいた東京純心女子高等学校2年の北島花音です。今回、このような素晴らしい機会を下さり有難うございました。私は、この2ヶ月間とても学ぶこと、感じることの多い時間を過ごさせていただきました。私は、この1ヶ月生まれてはじめてのアメリカへ行かせていただき、多くの経験をしました。初めは、とても緊張してアメリカの空気に呑まれたり、英語に自信がなく、右往左往の毎日でした。しかし、一緒に行った2人の方が上手く話すのを見て、とても悔しかったですし、落ち込む日々でした。しかし、沢山悔しかったことが、その後の生活で、もっと外国語を頑張ろうと思わせてくれました。私のホストファミリーはメキシコの移民の家族で、祖父母はほとんどスペイン語しか話せず、お母さんは英語が話せますが、発音になまりがありました。家族での会話はスペイン語だった為、殆ど何を言っているのかわかりませんでした。この事で、私はスペイン語を学びたいと思うようになりました。しかし、このままでは英語は上達しないと思い、私は毎日このくらいは話そうというノルマを決めて英語を話していました。そして、アメリカでしかできない、ロッククライミングや、ナイトマーケット、ピニャータなどの初めての体験を沢山させていただきました。毎日が初めてのことばかりで、とても充実した時間でした。その中で、アメリカと日本の違うところを見つけました。よく、留学することでオープンになるといわれますが大人の人はシャイにならないことをオープンと思っています。しかしアメリカのオープンは考え方から違いました。シャイな事がいい事というわけではないですが、それも1人の人のキャラクターだと、大切にしてくれました。アメリカにいた1ヶ月、本当のオープンになるということ自分を自分なりに考えました。私のたどり着いた結論はオープンになるということは、相手の個性を尊重し、きちんと自分の意思を主張できることだと思いました。他にも、大



学の見学をさせて頂いたときに、子供のいる女性や、LGBTの方、一度就職してからもう一度大学へ入学し直された方など、ハンデがある人を守る設備がありました。日本の大学、社会ではなかなか見られないもので日本人は人を勝手に差別している部分があるのだというのを感じました。日本人はなんでも普通以上を望みます。もちろんそれは良い事だとは思いますが、みんなが普通だったら面白くないと思います。日本にいと、分からなかったカルチャーの違いだなと思いました。私は2ヶ月、まだまだ多くのことを学びました。私達が充実した時間を送れるように、委員会の方を始めました。ありがとうございました。これから先も、私はこのプログラムが続き多くの高校生が同じように異文化交流を通して素敵な時間をおくれることを願います。これからも協力よろしくお祈いします。一人を尊重しみんなが違う事をオープンに受け入れられる社会が、日本を始めとする6団体の皆様のご協力があることだと強く感じました。有難うございました。これから先も私はこのプログラムが続き多くの高校生が同じように異文化交流を通して素敵な時間を送れる事を願います。これからも宜しくお祈い致します。

### 久保和奏さん 東京都立小平高校2年生

立川市の派遣生としてサンバーナディノ市に行かせていただきました久保和奏です。4週間本当に素敵な時間を過ごすことができました。この素敵な体験ができたのも、皆様のご支援あっての事だと思っています。立川ロータリークラブの皆様今回は本当に色々なことをサポートして頂き有難うございました。この4週間、短いながら多くのことを学べたと思います。アメリカと日本の違い、そしてそれぞれの良さ。アメリカに行くことによって私はより日本の良さに気づくことができましたし、日本もこうなればいいのにと思うことも沢山みつけました。例えばお店の制度です。アメリカではお会計の際に『今日は誰があなたを手伝ってくれましたか?』という質問をよくされました。これは、お客様を誰がよく対応できていたか確認するというものです。そして接客が良質であったスタッフは昇級などするというシステムでした。このシステムは日本でも取り入れればいいのにと私は思いました。そして、私はこの4週間で自分の英語力のなさにも改めて気付かされました。聞き取れてもその英単語をしらない。伝えたくても英語がわからない。人それぞれに話し方の癖があり聞き取れないことも多々ありました。私は今回のホームステイから、より一層英語を勉強しようという気持ちになりました。そして、このプログラムで私が身につけたものは英語というよりは度胸かなと思います。恥ずかしがっていたら何も始まらないし、何事も挑戦できるような度胸がこの2ヶ月で少しは養われたと思います。他にも色々な気づきと学びがありました。2ヶ月間素敵な学びと楽しみの時間を作って頂きありがとうございました。これからの人生にもこの学んだこと身につけたことを



## 白井未夏実さん 聖徳学園高校2年生

聖徳学園高校2年の白井未夏実です。今年一年、派遣高校生としてたくさんの事を学び体験できたのは、立川ロータリークラブの皆様をはじめとする沢山の方の支援のお陰と感謝を申し上げます。このプログラムを通してわたしは人と人のつながり、また人の援助の大切さを身にしみて感じました。立川市とサンバーナディーノ市が姉妹都市でなければこのプログラムはまず成功しませんし、姉妹市委員会の人達が毎年色々考えて下さって行けるわけで、行けることが当たり前ではありません。沢山のお金もかかります。それも私達のために支援してくださる沢山の方々があります。このプログラムに応募することを賛成してくれた家族。1ヶ月間サンバーナディーノの高校生を受け入れることは容易ではなく、親には沢山迷惑をかけました。サンバーナディーノ委員会の人達には、たくさんお世話になりました。私たちがアメリカのことを沢山知れるように、色々なところに連れて行ってくれました。またアメリカでの最後のスピーチも手伝ってもらいました。ホストファミリーと過ごした時間は人生のどの1ヶ月より早くとても楽しく、学ぶことも多くとても充実していました。まだまだ書けないほど本当に沢山の方々のお助けや繋がりを、この2ヶ月間を通して感じました。自分一人では出来ない事も、人の支えの輪の全てが噛み合いこの奇跡みたいな体験が出来ました。このことを当たり前だと思わずきちんと感謝の気持ちを持ち、これからも姉妹市委員会の青年会の一員としてこのプログラムを支えていきたいです。最後になりますが、沢山のご支援ありがとうございました。



## 【50周年でのサンバナ訪問について】

### 清水淳一会長

高校時代、ホームステイの枠に入れずアメリカ行は叶いませんでしたが、自身の娘は高校二年の時に、オークランドにホームステイする事が実現し、20日間行っていました。姉妹市委員会の場合はお互いの高校生が行き来しますが、娘は一方的に行くだけだったので、全く知らない人の所に飛び込んでいく形でありました。しかし娘はそれを楽しむように、一回りも二回りも大きくなって帰国した記憶があります。さて岡部年度の50周年の記念事業の一環として、サンバーナディーノロータリークラブの例会に参加するという事で、行きました。サンバナの街は郊外で、大変綺麗な街という印象があります。市役所にも表敬訪問しましたが、素晴らしく新しい庁舎でありました。また議会の人数も少なく、日本と違い全くのボランティアだそうです。また「アメリカ」を最も感じたのは、スクールバスが多く行き来していたのを



見た時です。風景としては、横田基地の東側、西砂地域に近い住宅街の雰囲気といった感じが近いのかと思います。またサンバナで姉妹市委員会・RCメンバー・立川からのメンバーで、立川クラブ主催の晩餐会を開きましたが、老人のご夫人が非常に大きいステーキを平らげていた事にとても驚きました。自分達はそれよりも大分小ぶりな、大きさも半分程度のサーモンでしたが、それでも半分残してしまう程でした。またカリフォルニアは大変広いので、場所によって温度差も大きい事を覚えておりますが、当時来訪の直前に起こった山火事でその現場を訪れましたが、そこで広大な土地だと感じました。来年の60周年、長井会長にも是非サンバナに訪問される事を期待しております。

## 【姉妹市委員会活動のご紹介】

### 立川・サンバーナディーノ姉妹市委員会 委員長 市川和子様

姉妹市委員会の一年の活動については夏だけと思われるかもしれませんが、度々委員会・理事会を開催して、より良い方向に向けられる様に努力を重ねております。通常サン市からの学生が6月に来日し、日本から参加する学生の家庭にステイします。サン市からの学生が立川に来て立川の子になる、という事で「タチキッズ」、逆に日本からの学生はサン市の子になるという事で「サンキッズ」と呼ばれます。これは途中からその様に呼ばれるようになりましたので、当初からの呼ばれていた訳ではありません。サン市から学生が来ると、支援6団体が持ち回りで担当し、日帰り旅行、委員会への参加、ファミリーデーといってホームステイ先の家族との観光・旅行等を行います。日本の学生の有利な点は、先にサン市の学生が来日し、約4週間の時間を共に過ごして色々な体験をする事で、英語に慣れるのは勿論、体験を通して心が通じ合うという事になり、その後日本の学生と共にアメリカに渡りますので、その点とても有利です。日本からの学生は、あらゆる事の見聞きの全てが素晴らしい体験となります。祖父母が移民で英語が話せないという事もあれば、お金持ちの度合いも大きく違いますが、その一つ一つが良い体験になるかと思います。アメリカの学生は常に笑顔で挨拶を交わすので、日本の学生にも常に「スマイル!」と指導しております。現在高校1年生から高校3年生を募集しておりますが、この時期の体験というのは、自分の将来の方向を決める上でも大きく影響を及ぼすと思います。その後現在では、多くの方が世界的に活躍されていますし、当委員会にとっても大変な励みになっております。そしてそれを支えて頂いている立川ロータリークラブの皆様にご改めて感謝申し上げ、引き続きのご協力をお願い致します。



事務局／東京都立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階  
【TEL】042-525-4046 【FAX】042-529-2666  
【HP】<http://www.tachikawa-rc.org/>  
【E-mail】[ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp](mailto:ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp)

例会場／東京都立川市曙町2-40-15 パレスホテル立川  
TEL：042-527-1111  
例会日／金曜日 12：30点鐘  
会長／清水淳一 幹事／平井洋孝 会報担当者／松島 孝委員